



只見町山村教育留学生募集案内

高校選び、あなたの未来の選択肢に

自立したい人

地域に飛び込みたい人

もりもり勉強したい人

のびのび遊びたい人

ユネスコエコパークに認定された只見町を舞台に
あなたにしかできない特別な経験を



- ①協力して乾燥機をピカピカに
- ②緑と川に囲まれる只見町
- ③農家民泊で只見がもう一つのふるさとに
- ④全国にファンを持つ只見線がいよいよ全線復活!
- ⑤地域の方と一緒に水路の清掃
- ⑥寮生歓迎会でバレーボール
- ⑦寮でドキドキ初洗濯
- ⑧スリル満点! ラフティング体験
- ⑨耳を澄ませばブナの音が…?
- ⑩一人ひとりに寄りそう塾
- ⑪塾で異文化交流
- ⑫雪に包まれる只見町



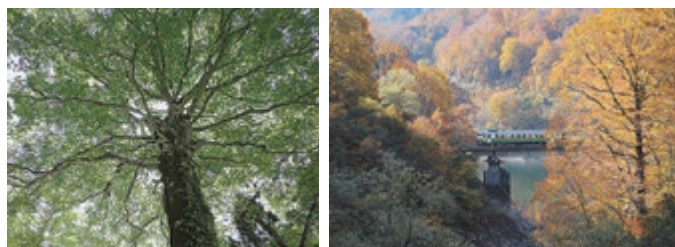
只見町は、日本の自然の中心地
自然首都・只見

山村教育留学生受け入れ20年の

福島県只見町はこんなところ

只見町は、自然と人々の共生するモデル地域として平成26年にユネスコエコパークに認定されました。最深積雪が3mを超えることもある豪雪地帯で、雪崩で削られた険しい岩山と、ブナを中心とした天然林が織りなす自然環境に恵まれ、そこでは、多くの貴重な動物や植物がくらしています。人々もまた、自然の恵みを享受し、自然とともに歩む暮らしを続けています。

只見町では、「ただみ・ブナと川のミュージアム」*1で只見のブナ林や生態系について学んだり、豊かな自然を活かして、ブナ林の散策や川でのレクリエーション、登山、スキーなどが楽しめます。



只見町のシンボル、ブナの巨木 紅葉に染まる田子倉湖畔を走る只見線

また、つる細工、山菜採り、農作業など自然に根差したさまざまな暮らし体験を農家民泊を利用したり地域の方々との交流を通して楽しむことができます。「ただみ・モノとくらしのミュージアム」*2では、この地域に育まれた暮らしや歴史を学ぶことができます。

*1: 寮に隣接する町営の自然史系博物館

*2: 2022年開館の町立の民俗・歴史博物館

只見町山村教育留学制度とは

この制度は、只見町外から福島県立只見高等学校へ進学する生徒を只見町山村教育留学生に認定し、町立の寮（奥会津学習センター）における生活支援やさまざまな教育支援を行う制度です。

只見高校生のおよそ7割は、只見町で生まれ育った生徒です。留学生のみなさんには、その中で自らの個性や能力を生かして町出身の生徒たちを引っ張っていくような存在になってほしいと願っています。

また、留学期間中に、只見町ならではのさまざまな体験に積極的に取り組むことで、町の文化や生活にふれ、将来町を支える人材が生まれることも期待しています。

学生寮「奥会津学習センター」

只見町山村教育留学生は、学生寮「奥会津学習センター」を日々の生活の場として、只見高校へ通学します。

施設内容: 生徒居室 (30室、最大60名)、厨房付き食堂、学習室、ラウンジ、浴室・脱衣所、ランドリー室、管理人室



男子寮



女子寮

奥会津学習センター TEL.0241-82-3777
〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2590-5



女子寮居室



男子寮学習室



女子寮ランドリー室

只見町で“あこがれの寮生活を”

暮らしも学習も安心の寮生活

栄養満点の食事で健康な毎日を



- 朝・昼・晩とまごころのこもった手作りの食事を提供します！
- 土日・祝日も食事可能！
- 保護者負担は食事代のみ（月およそ40,000円）
- 栄養士の指導のもと、バランスの取れたおいしい食事が食べられます！



公営塾での学習支援



- 只見町運営の公営塾「心志塾」では、月額2,000円で塾に通い放題！ 経験豊富なスタッフが指導します。
- 高校の放課後、教室を借りての塾や、試験前の土日・祝日も完全対応。勉強も安心です。

寮生たちの交流



- 1 寮生たちの自治組織・寮生会で新入生歓迎会の計画中。
- 2 拾った银杏(ぎんなん)の皮をむいて炊き込みご飯づくりに挑戦！
- 3 広い玄関前スペースで、仲良くエクササイズ。
- 4 試験前はみんなで勉強会。夜遅くまでがんばります！

安心のサポート体制



- 寮長・副寮長、ハウスマスター2名が寮生活をサポートします。
- 宿直もいるので、24時間安心して生活できます。
- ハウスマスターが皆さんの学校や生活の不安や悩みを伺います。
- 病気やけがの時は、病院までスタッフが送迎します。
- 福島県の医療費無料制度があります。
- 只見町による帰省費補助があります。

学生寮の環境と通学

奥会津学習センターは、JR只見線只見駅から約1.5km。寮の前には只見川が流れ、水の郷只見川公園に隣接する静かな環境です。只見高校へは只見駅より少し先で3km弱、自転車なら10分ほどの距離です。

只見町山村教育留学生決定までの流れ

- ① 山村教育留学生《認定》 11月申し込み・書類選考 / 12月面接
只見町が受け入れの可否を決定します。
 - ② 福島県立高校入試《合格》 出願2月上旬 / 試験・合格発表3月
福島県立只見高等学校を受検、可否を決定します。
- ①、②の条件を満たせば、山村教育留学生として只見町での生活を始めることができます。

只見高校と一緒に3年間の青春を創ろう！

小さな学校だから実現できることがある

只見高校は、福島県会津地方の高等教育の場として、地域とともに70年の歴史を歩んできました。全日制普通科、各学年1クラスずつの構成で、全校生徒90名が学んでいます。小規模校ではありますが、それを利点ととらえ「小さな学校の大きな可能性」を共通の考え方として掲げ、教育活動に取り組んでいます。



冬の只見高校全景

只見高校野球部は、マネジャーを含む部員はわずか20名ですが、豪雪地帯での厳しい環境の中であって、練習方法を工夫するなど困難を克服してきました。2021年の県大会ではベスト8に進出し、2022年3月に開催された第94回選抜高校野球大会に21世紀枠で出場しました。夢の大舞台で健闘した只見高校生たちと一緒に、新しい道を切り拓いていきませんか。



出場旗を掲げる只見高校野球部

只見町に来て見つかった！私の進む道

2021年卒業 福島大学行政政策学類進学

新潟県出身 長谷川 晃裕さん

只見高校に入学する前は、やりたいと思う仕事がなく、将来の見通しが立っていませんでした。しかし、只見高校の先生方から授業や部活動で熱心に指導していただいたことで、将来教育の道に携わりたいと考えるようになり、大学進学を決めました。大学に合格することができたのも、「小規模校だからこそ生徒一人ひとりに行き届いた指導ができる」という只見高校の良さがあったからです。

高校の3年間は、自分の将来を考える大切な時期だと思います。私がそうであったように、このパンフレットを読んでいる皆さんにも、只見高校に入学して自分の「可能性」を見つけてもらいたいです。



2022年卒業 株式会社社会津ただみ振興公社就職

東京都出身 小菅 岳人さん

私は幼い頃から自然が好きで、よく自然と触れ合っていました。高校進学の時、偶然只見高校の寮制度を知り、「ここだ！」と即決しました。入学してからは、都会とは違い、大自然ならではの新鮮な空気、壮大な景色、堂々とした山々、そして何より只見町の人々の暖かさを肌で感じ、伸び伸びとした学校生活を送ることができました。只見町での3年間は私の青春であり、私が大きく成長できる時間でした。私にはこの町が合っているんだと確信し、只見町での就職を決めました。

中学の頃から感じている方もいると思いますが、3年間はとても短いです。「時は金なり」という言葉の通り、決して無駄にははいけません。只見での3年間はきっと楽しいですよ！



山村教育留学制度を知るためのイベント

現地見学会 6・8月

公開文化祭 9月

「只見町・山村教育」で検索！

<https://www.town.tadami.lg.jp/sanson/index.html>

高校オープンスクール 7月

みらい留学（オンライン説明会）6・7・8・9月

「只見町・魅力化」で検索！

<https://tadamikoukou-miryokuka.jimdofree.com/>

ほかにも様々な企画を用意します。詳しくはホームページに掲載します。ぜひチェックしてみてください。

お問い合わせ

只見町教育委員会 一山村教育留学制度など一
〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2591-30
TEL.0241-82-5320 FAX.0241-82-2337
E-mail: gakkou@town.tadami.lg.jp

福島県立只見高等学校 一只見高校入試など一
〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字根岸2358
TEL.0241-82-2148 FAX.0241-82-2554
E-mail: tadami-h@fcs.ed.jp

